

# ESG 対話プラットフォームシンポジウム

～平成 30 年度 環境情報開示基盤整備事業成果報告会～

参加企業・投資家等募集中!!

700名先着順  
参加費  
無料

環境省では、環境活動に積極的に取り組む企業が投資家等から適切に評価され、資金が流れる持続可能な社会の構築を目指し、**企業と投資家等が集い、環境情報を中心とした対話を行う「環境情報開示基盤（ESG対話プラットフォーム）」の実証事業を進めてきました。**

本シンポジウムでは、今年度の事業成果報告やTCFDシナリオ分析支援事業等、環境省の事業を御紹介いたします。また、今年度のプログラムを通じて直接対話を行った企業と投資家によるパネルディスカッションでは、ESG対話の実例について御紹介をいただく予定であり、**ESG情報開示や企業と投資家等との対話に関心のある各方面の方々に広く参加いただける内容**としております。

多くの企業、投資家等の皆様の御参加をお待ちしています。

## 開催概要

日時

2019年**3月19日** (火)  
13:30～17:00 (受付開始13:00)

会場

イイノホール

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング4階

- 東京メトロ 日比谷線・千代田線 「霞ヶ関」駅 C4出口直結
- 東京メトロ 丸の内線 「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- 東京メトロ 銀座線 「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分

### ■後援

東京証券取引所／日本取引所グループ



### ■プログラム (予定)

主催者挨拶 (環境省)  
基調メッセージ

吉高 まり氏 (三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社  
環境戦略アドバイザー部 チーフ環境・社会 (ES) ストラテジスト)

事業成果報告

大塚 俊和氏 (株式会社NTTデータ経営研究所 シニアマネージャー)

環境省の事業紹介

TCFDに沿った気候リスク・チャンスのシナリオ分析支援事業、21世紀金融行動原則からの提言御紹介

パネルディスカッション

※パネリスト：企業、投資家等より数社を予定

閉会挨拶

河口 真理子氏 (本事業ワーキング・グループ委員 / 株式会社大和総研 研究主幹)



### ■申込方法

下記へアクセスの上、お申し込みください。

URL : <http://envreport-entry.force.com/symposium2019>

申込締切 2019年3月12日 (火) (定員：700名 先着順)

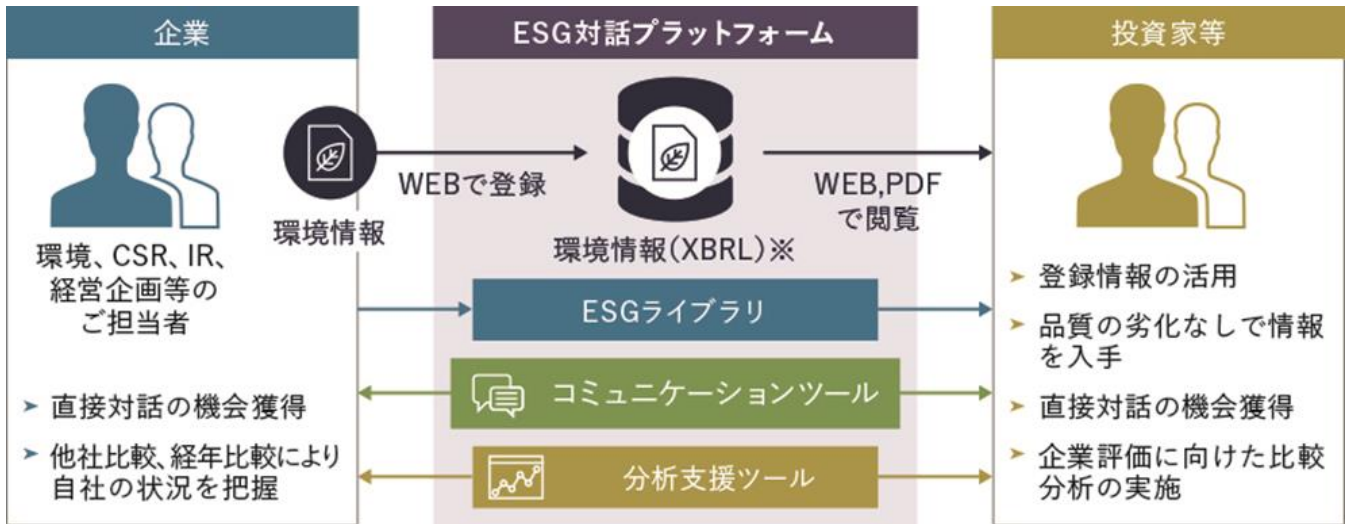
※申込が定員に達した場合は申込終了となります。

※定員にはサテライト会場も含まれます。ホール内の座席(500名)は当日の先着順となります。

# 環境情報開示基盤整備事業とは

企業と投資家を結ぶコミュニケーションの場として、環境情報を中心に「**企業と投資家のためのESG対話プラットフォーム**」を提供するための実証事業です。

**データベース機能と直接対話機能を一体化した世界初のシステム**が、低炭素・脱炭素活動を含む持続可能な取組を行う企業へ適切な資金が流れる社会経済を目指し、環境の情報開示と企業と投資家等の対話を支援します。企業の環境情報にアクセスする際の利便性を向上し、比較・分析や、企業と投資家等の豊かなESG対話を促進するツールを提供します。



※eXtensible Business Reporting Languageの略。効率的な比較分析等を可能にするコンピューター言語で、財務報告分野で広く採用され、国内では金融庁のEDINETや東京証券取引所のTDnet及びコーポレート・ガバナンス情報サービスなどに利用されている。

## 今年度の事業スケジュール

今年度は、ESG対話プラットフォームにおける環境情報開示状況に応じた2つのプログラムを提供しました。

	2018												2019		
想定する実施対象企業	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
CDP回答企業 あるいは 同等の環境情報開示が可能な企業													標準フォーマット登録		
昨年度 標準フォーマット登録済み企業													ESG対話プログラム		
初めて環境情報を登録する企業 (簡易フォーマット登録済み企業を含む)													環境情報登録支援プログラム(簡易フォーマット登録支援)		
環境、CSR、サステナビリティ、 統合報告書などを発行する すべての企業													2017年度版 報告書登録		
													2018年度版 報告書登録		

### 標準フォーマット登録

CDP2018気候変動質問票を反映した標準フォーマットを提供し、企業の環境情報開示を支援しています。

247社の質問票を反映

### ESG対話プログラム

標準フォーマット登録済みの企業向けに、ESG投資や情報開示に関して投資家と直接対話できる場を提供しています。

80件以上の対話を実現

### 環境情報登録支援プログラム

新たに環境情報登録を試みる企業向けに、簡易フォーマットの開示内容や手法についてのレクチャーなどの支援を行いました。

92社の申し込み

### 報告書登録

各種報告書のURLを事務局にて収集した企業の報告書を本事業のポータルサイトに掲載しています。

520社以上の報告書を掲載

### ご参考

環境省ホームページ 報道発表「平成30年度 環境情報開示基盤整備事業」プログラム参加企業の募集について

### お問い合わせ先

本施策について

環境省 大臣官房環境経済課 (担当: 菅生、今泉)

TEL: 03-5521-8229

事業内容・募集について

本事業事務局 株式会社NTTデータ (担当: 森田、田中、高橋)

TEL: 050-5545-6516

E-mail: env\_report@am.nttdata.co.jp



御参加は本事業ポータルサイトより御応募ください

<https://www.env-report.env.go.jp/>

環境情報開示基盤整備事業

検索